



## 特集

# 認知症になっても 安心して暮らせるまちに



町内の65歳以上の人口は、3,740人(※)であり、人口の約34.68%を占めています。超高齢社会の中で、「認知症」は身近なものとなりました。

認知症をひとごとではない問題として捉え、対策や地域の取り組みについて考えてみましょう。

(※令和3年8月1日現在、住民基本台帳)

問 福祉課 高齢介護係 ☎(83)1226  
町地域包括支援センター ☎(83)1191



いつでも  
ご相談ください

### 認知症とは

認知症とは、さまざま  
な原因で認知機能の低下  
に伴い日常生活に支障が  
生じる状態のことといい  
ます。

認知症の症状には、記  
憶障害や理解・判断力の  
低下などの「中核症状」  
と、本人の性格や周囲の  
環境、人間関係などで症  
状が大きく異なる「行動・  
心理症状」があります。  
「中核症状」は、加齢  
による物忘れとは異な  
り、日付や季節がわから  
なくなることがあります。  
また、料理ができなくなる  
など日常生活に支障をき  
たすことがあります。

「行動・心理症状」は、  
なることや、幻覚・妄想・  
家に帰れなくなり迷子にな  
うつななどがあります。  
「あれ?なんだかへん」と、  
もの忘れに一番最初

**予防・早期対応が大切**

に気づくのは本人です。  
認めなかつたり取り繕  
つたりするのは、不安に  
思っているからこそです。  
日々から周りの人と  
コミュニケーションを取  
り、「認知症になつたら  
もうおしまい。」ではな  
く、正しい知識を持ち、  
優しい気持ちで対応する  
ことが大切です。

認知症は、早期に発  
見・対応することで、進  
行を緩やかに抑えること  
が可能です。

認知症状は、早期に発  
見・対応することで、進  
行を緩やかに抑えること  
が可能です。

認知症状は、早期に発  
見・対応することで、進  
行を緩やかに抑えること  
が可能です。

認知症の相談対応を行つて  
います。また、地域の方  
支援チームを設置し、認  
知症予防の取り組みや、認  
知症の方を温かく見守  
ります。

町では認知症初期集中  
支援チームを設置し、認  
知症の相談対応を行つて  
います。また、地域の方  
と連携し、認知症になつ  
ても「安心、大丈夫」な  
松田町になるように、認  
知症予防の取り組みや、認  
知症の方を温かく見守  
り地域づくりを行つてい  
ます。

### 認知症高齢者 などに優しい 地域づくりを

#### MATSUDA おれんぢ かふえ(認知症カフェ)



毎月末水曜日に地  
域の方々が集まり、  
コンサートやミニ  
ミニ講座を行つて  
います。

#### MATSUDA おれんぢの会



認知症に優しい地  
域づくりの活動を共  
に行つている団  
体です。  
(認知症カフェ、  
お散歩、地域の方  
の相談相手など)